

# ロータリーは世界をつなぐ

Rotary Connects The World

—— 令和元年9月4日 第2,498回 No.2235号 ——

会長：岩本 弘 ・ 幹事：奥山 哲 ・ 会員サービス委員長：荻原 勝

E-mail：neast-rc@valley.ne.jp

URL：http://www.valley.ne.jp/~neast-rc/

## 《ロータリーソング》

- 君が代・我らの生業・信濃の国

## 《ゲスト紹介》

- 国際ロータリー第2600地区  
北信第2グループ  
横田 一尊ガバナー補佐
- 宮澤 与一ガバナー補佐幹事
- 米山記念奨学生  
ヴミンクアンさん

## 《ビジター紹介》

## 《会長報告》

- ◆ 皆さん、今日は。本日はガバナー補佐事前訪問ということで、国際ロータリー第2600地区北信第二グループの横田ガバナー補佐、同じく宮澤ガバナー補佐幹事にゲストとしてお越し頂きました。後ほどのお話、楽しみにしております。宜しくお願い致します。

時間の都合で以下は文書にて概略をご報告させていただきます……。

- ◆ 9月に入りました。旧暦でいうと、8月の「葉月」から9月の「長月」へ。わずか1日だけしか変わらないのに、「ナガツキ」と聞いただけで、何か秋の気配も感じます。四季折々の日本ならではの、見事な風情です。

9月1日は防災の日。全国各地で防災訓練が行われました。皆さんの職場でも訓練が実施されたと思います。大地震だけな

く、最近では台風に加えて異常気象によるゲリラ豪雨が頻発。まさに「他人事」ではない状況だけに、非常用電源のための電気自動車（EV）や、ドローンといった“新兵器”が登場。気象衛星とあいまって、かなり進歩しています。

- ◆ 私の記者時代は50年以上も前なので、まだ観測体制も整わず、天気図さえ満足なものがない状態。その都度、善光寺脇の長野地方気象台に飛び込み、気象庁から刻々FXで送られて来る日本各地の気圧配置などを照らし合わせながら、長野県内の「天気予報」を予報官に取材。本社に駆け戻り、信毎夕刊1面の「あすの天気」などの気象原稿を締め切りギリギリで間に合わせたこともありました。

- ◆ これに比べ、地震、火山噴火などの予知はまだまだの段階。1923年（大正12年9月1日）関東大震災。2011年（平成23年3月11日）の東日本・東北大震災。170年ほど前の1847年5月8日（弘化4年3月24日）には、ここ善光寺平を中心に善光寺地震が発生。丁度、善光寺御開帳の最中で、犠牲者8,000人を超える大惨事となりました。火山も木曾御嶽山、浅間山など、まだ安心できない状態です。

「9月1日」は、とかく忘れがちな「災害」を思い出させる機会。職場だけでなく、ご家庭でも防災グッズの点検をやっておきましょう。有難うございました。（了）

## 《幹事報告》

- 例会終了後、横田ガバナー補佐をお迎えし「クラブ協議会」を開催いたします。関係の皆様は2F「弥生の間」にお集まりくださいませよう、お願いいたします。

## 《出席報告》

本日	出席	欠席	出席率
会員数58名	31名	27名	53.44%
前々回 8月21日		訂正出席率	67.30%

## 《ニコニコボックス》

遅刻：岩崎 佳人君、鷺澤 幸一君  
誕生日祝い：土屋龍一郎君、仁科 恵敏君  
石黒 宏之君、岩崎 佳人君  
篠原 寿人君

夫人誕生日祝い：加藤 潤君、関口 波男君  
原 徹爾君

- 北信第2グループ横田ガバナー補佐、宮澤ガバナー補佐幹事、事前訪問歓迎申し上げます。宜しくお願い致します。

岩本 弘君、奥山 哲君

- 横田ガバナー補佐よろしくお願ひします  
篠田 諭君

- 横田ガバナー補佐、本日は御指導の程宜しくお願ひいたします  
佐藤 忠幸君

- 横田ガバナー補佐ご苦労様です。  
夏目 潔君

- 横田ガバナー補佐、本日はようこそお出で下さいました。心より歓迎申し上げます。お身体に気をつけて益々のご活躍をお祈り申し上げます。  
田中 宏昌君

## 《本日のプログラム》

- ガバナー補佐事前訪問  
国際ロータリー第2600地区  
北信第2グループ  
横田 一尊ガバナー補佐



## 《クラブ協議会》

- 9月4日 ホテル国際21「弥生の間」



## 《9月11日のプログラム》

- クラブ年次総会

## 《9月11日のメニュー》

- 洋ランチ
  - ・アンチョビ入りのニース風サラダ
  - ・カボチャのポタージュ オマール海老のアロマ添え
  - ・サーロインのステーキ丼
  - ・黒ブドウのジェラード
  - ・コーヒー

## ＝次週例会予告＝

## 《9月18日のプログラム》

- ガバナー公式訪問  
国際ロータリー第2600地区  
ガバナー 古川 静男様

## 《9月18日のメニュー》

- 和定食
  - ・焼物 信州みゆき豚西京焼き大葉包み 鱈柚庵焼き 辛子蓮根 葉唐辛子
  - ・煮物 冬瓜 里芋 小茄子生姜 ブロッコリー パプリカ焼き浸し ハーブ海老 葛打ち そぼろあん
  - ・食事 きのことツナの炊き込みご飯 味噌汁 漬物
  - ・水菓子 梨 ゴールドキウイ

北信第2グループ ガバナー補佐事前訪問 挨拶  
長野東ロータリークラブ会員の皆様

2019-2020 RID2600 北信第2グループ  
ガバナー補佐 横田 一尊

【平成】から【令和】と御世が代わり、人々の心には何か新しい事への期待感が満ち溢れたようでした。戦災に塗れた【昭和】多くの災害に見舞われた【平成】が過ぎ、退位という譲位で迎えた【令和】に、何よりも平安を求めるのはむべなる事かと思えます。

国際的にはEUを取り囲む欧州の動き、中近東での導火線、極東と語られる日本・韓国・中国、そして遠目で見据えるロシア、米国と何かと心休まらぬ状況ですが、そんな時こそロータリーの存在が強く輝く時ではないでしょうか。

さて、私達が愛するロータリーは今年度（2019-20年度）米国・アラバマ州の法律事務所社長のマーク・ダニエル・マローニーさんをRI会長に選出し、テーマを【ロータリーは世界をつなぐ】と明確に提示されました。

そして、私達RID2600地区は松本西南クラブ所属の古川静男氏をガバナーとして選出し、地区標語を『ロータリーの魅力を広げよう』と謳いあげました。

ここで、古川ガバナーの活動方針に基づいた4つの活動計画をお伝え致します。

#### 1：研修を通じてロータリーを知る

- ・会員研修の実施  
クラブ・IM・グループでの研修  
基礎知識をしっかり身に付ける
- ・既存会員の研修  
ロータリーを語れるようになる
- ・RLIへの参加

#### 2：人脈を広げて自分の人生を豊かにする

- ・バッチの着用
- ・名刺の所持（ロータリー・仕事）
- ・クラブ・グループでの交流
- ・RLIに参加しての交流
- ・地区委員としての交流
- ・研修会・地区大会での交流

#### 3：奉仕活動の実施

- ・クラブの戦略計画を練る  
（直前・現・次期）会長・幹事が中心
- ・R財団補助事業の実施  
会長エレクトの仕事
- ・ロータリー賞を目指すなど、明確なクラブの目標を設定する。

#### 4：ロータリーファミリーの拡大

- ・若者へのアピールを工夫する
- ・ローターアクトへの理解と協力
- ・インターアクトへの理解と協力
- ・ライラを理解し協力する
- ・家族や会社を巻き込む
- ・若者への柔軟な対応

## 活動計画を受けて【活動目標】

- ① 研修の実施
  - ・入会3年未満の会員の研修 『今日からロータリアン』読み合わせ
  - ・既存会員の研修 『ロータリーの基礎』読み合わせ
  - ・地区セミナーへの参加（新会員へ参加を促す）
- ② 会員の増強と会員維持
  - ・第2600地区目標 2000名堅持
  - ・各グループ純増10名
  - ・女性会員、40歳以下の会員を増やす
- ③ 公共イメージを向上させるための活動
  - ・ロータリーデーを実施する
  - ・積極的にマスコミにアピールする
- ④ 青少年への理解と協力
  - ・青少年への活動はロータリー活動の柱
  - ・青少年交換・IAC・RAC・RYLAへの協力
  - ・各クラブで新たな活動を創設（例・協同提唱への模索）
- ⑤ ロータリー財団への寄付
  - ・年次基金への寄付一人 150ドル
  - ・ポリオへの寄付一人 30ドル
  - ・R平和センターへ一人 500円
  - ・恒久基金への寄付一人 1000ドル
- ⑥ 米山奨学会への寄付
  - ・普通寄付金 3000円と特別寄付を合わせて 金20,000円以上を目指す  
寄付集めの工夫をする（クラブ内・外）
- ⑦ マイロータリーへの登録
  - ・ロータリーを知り、語るための必需品
  - ・登録は新会員獲得のための手段だと理解
  - ・各クラブ50%を目指す
- ⑧ クラブセントラルの活用
  - ・各クラブの具体的な目標設定
  - ・情報化社会への対応
  - ・地区内のクラブ状況を理解
  - ・自分のクラブを客観的に知る

- \* 素晴らしい！と思った事・やってみたい！と思った事  
一人でも出来る事！みんなで手を組んで出来る事！  
ロータリアンでなければ出来ない事！誰でも出来る事！
- \* 一つひとつ、出来る事からやってみましょう。ロータリアンだから！

本日はご清聴頂きまして誠にありがとうございました。

2019-20の一年間、ガバナー補佐を務めさせていただきます。

どうぞ皆様のご協力・ご理解を戴けますよう心よりお願い申し上げます。

\*小生の自己紹介は【月信7月号】をご高覧下さい。